

通販番組放送時には10分間で1000件以上の申し込みも! アクセス集中にも耐えうる優れた安定性を実現

人気番組の放送時には、10分間で1000件以上の申し込みがあることも珍しくないというテレビ朝日の通販ショッピングサイト「Ropping(ロッピング)」。同社では、この集中的なアクセスにも耐えうる安定したECサイトを構築するため、2007年7月に全面的なリニューアルを行っている。ベンダー5社によるコンペの結果、選定されたのは、多くの著名ECサイトを「コマース21」で構築したエルテックス。大量集中アクセスを意識したインフラ提案も信頼感につながったようだ。



Ropping
<http://ropping.tv-asahi.co.jp/>

テレビ朝日は、今年(2009年)2月に開局50周年を迎え、ますます視聴者の皆様に親しまれ、信頼いただける番組づくりを目指して活動しています。また、テレビ朝日が運営する「Ropping」は、「六本木」と「ショッピング」をかけたサイト名が表す通り、六本木にあるテレビ朝日から、お客様に満足いただけるお買い物情報をいち早く発信する「ショッピングステーション」でありたいという願いをこめた通販ショッピングサイトです。テレビショッピング番組でご紹介した商品や、番組関連グッズ、WEB限定商品を販売する人気ショッピングサイトとして、多くの視聴者からの支持を受けています。



株式会社テレビ朝日
事業局ショッピング事業部 ECチーム
(株) テレビ朝日リビング所属
古川 圭一 様



株式会社テレビ朝日リビング
管理部門
小上 成典 様

モール構造に対応できるソフトウェアと 集中アクセスに耐えうるインフラ構造

テレビ朝日では、リニューアル前にもテレビ通販と連動したショッピングサイトを運営していたが、「受注のメインはあくまでもコールセンターで、インターネットでも買えますよという程度の位置づけでした」と小山成典氏(テレビ朝日リビング 管理部門)は当時を振り返る。ショッピングサイトのシステム自体も古く、番組の宣伝などを行っている情報サイトと同じ基盤の上に構築されていたため、細かい改修をしたくても小回りがきかなかったという。しかし、多くのECサイトが急成長を遂げている状況を受けて同社は方針を転換し、EC単体でも収益を上げられる本格的なショッピングサイトの実現を目指すことになった。

古川圭一氏(テレビ朝日 事業局 ショッピング事業部 ECチーム)によれば、サイトのリニューアルに際して同社が掲げたテーマは、「モール構造に対応できるソフトウェア」と「集中アクセスに耐えうるインフラ構造」の2点。基幹システムの受注管理は使わない方針のため、独自の決済システムも必要とされた。開発期間が3ヶ月と短かく、予算も限られたことから、システムの構築はパッケージを使用することになった。

ECサイト構築パッケージソフトウェアベンダー5社によるコンペの結果、選定されたのは、多くの著名ECサイトを「コマース21」で構築したエルテックス。古川氏によれば、「エルテックスの豊富な実績と、大量集中アクセスを意識したインフラ提案も決め手となった」そうだ。

キャッシュを使ってサーバへの負荷を軽減 商品の見せ方にも多彩なバリエーションを

「Ropping」の特徴は、他のECサイトに比べてアクセスの緩急の差が激しいことだろう。人気番組の放送時には、10分間で1000件以上の申し込みがあることも珍しくなく、平常時との差はとて大きい。この瞬間最大風速ともいえるアクセスの集中に対応するため、同社ではWebサーバを5台稼働。さらに、コマース21の機能である10分間のキャッシュを使って、データベースへのアクセスを低減することでサーバの稼働効率を上げている。

それでも導入当初には、「通販の特番を組む時など、アクセスが集中してサーバが止まってしまう事態に備え、放送時間にエルテックスのスタッフに集合してもらったこともありましたが、十分な安定性・信頼性が得られることが分かったので、いまではそんなお願いをすることもありません」と小上氏。

また、商品の見せ方にバリエーションが出てきたことも、コマース21の導入効果のひとつだ。他のショッピングサイトと比べても遜色のない、商品の良さを訴求するための柔軟な表現が可能になった。Roppingでは、通販番組に連動した商品に加え、人気ドラマ「相棒」やアニメ「クレヨンしんちゃん」などの番組関連グッズも扱っており、こちらも好評を博している。

リニューアル後、売上げが2~3割伸びる 今後の課題はモバイルサイトの刷新

リニューアル後、Roppingの売上げは対前年比で2~3割増加しており、今年度は、さらに伸びる見込みだという。ほぼ狙い通りの効果が得られたといっている。

同社の場合、運用はすべて社内で行っているが、人員にゆとりがあるわけではない。それだけに、「エルテックスは作って終わりではなく、改修にも迅速に対応してくれるので心強い」と小上氏は語る。

Roppingの次なる課題は、モバイルサイトの刷新だ。新技術の導入にも積極的な同社は、ドラマと連動してワンセグで商品情報を流し、データ放送からクリックすれば買い物ができるという新サービスの実験も行っている。近い将来には、レコメンドエンジンの導入や様々な外部ASPの活用なども考えているそうだ。小上氏によれば、近々アフィリエイトの導入もはじまるという。

「今はテレビの通販番組を見てRoppingを訪れる方が大半ですが、今後はサイト自体の認知度を高め、他の著名ECサイトのように平常時にも多くのお客様がアクセスしていただき、そんな魅力的な収益力の高いサイトにしていきたい」と古川氏。

地デジやワンセグなど、テレビの技術革新が急速に進展する中で、テレビとネットの総合力を活かせるRoppingの今後の展開に期待したい。



お問い合わせ

株式会社エルテックス

〒240-0005 横浜市保土ヶ谷区神戸町134番地 横浜ビジネスパーク イーストタワー 14階
TEL:045-332-6655

<http://www.eltex.co.jp/index.html>